

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
デザイン 専門課程	グラフィックデザイン学科	夜・通信	192時数	160時数	
	イラストレーション学科	夜・通信	192時数	160時数	
	コミックイラスト学科	夜・通信	192時数	160時数	
	マンガ学科	夜・通信	192時数	160時数	
	CG・ゲームデザイン学科	夜・通信	192時数	160時数	
	フィギュア造形学科	夜・通信	192時数	160時数	
	アニメーション学科	夜・通信	192時数	160時数	
	特殊メイク学科	夜・通信	192時数	160時数	
	インテリアデザイン学科	夜・通信	192時数	160時数	
	インテリアコーディネート学科	夜・通信	192時数	160時数	
	プロダクトデザイン学科	夜・通信	192時数	160時数	
	ファッションデザイン学科	夜・通信	192時数	160時数	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

公式ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公表 <https://www.odc.ac.jp>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社取締役	2018/4/1 就任 2021/8/4 任期満了	ガバナンス強化
非常勤	株式会社取締役	2017/11/15 就任 2022/4/1 任期満了	ガバナンス強化
非常勤	大学院教授	2018/4/1 就任 2021/8/4 任期満了	経営戦略の立案・助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>・年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。</p>	
授業計画書の公表方法	公式ホームページで公表 http://www.odc.ac.jp
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>成績は前期、後期の終了前に、試験・課題・実技試験・出席状況・授業態度などを考慮し授業担当者が、定められた各教科の評価ポイントに基づき成績を判定する。判定結果は授業担当者の評価を学科長が確認を行い最後に学校長が確認した上で単位の認定を行う。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>(概要)授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。またGPAの評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。</p> <p>・成績は5段階で評価を行う</p> <p>A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満)</p> <p>・GPA評価制度により客観的に評価を行う。</p> <p>Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0</p> <p>算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)</p> <p>・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	公式ホームページで公表 http://www.odc.ac.jp
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	

<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時 1920 時数)を履修しており、単位 94 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	公式ホームページで公表 http://www.odc.ac.jp

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	グラフィックデザイン学科	有り	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間	384 単位時間		1536 単位時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
200 人		157 人	13 人	3 人	16 人	19 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
((概要)年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要)授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。またGPAの評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満) ・GPA評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準

<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時1920時数)を履修しており、単位108単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1.各学年補習授業実施(夏季、春季休暇)及び 週末補講随時実施 2.不登校学生対象放課後補習授業随時実施(学生相談室と連携) 3.PCルーム毎日20時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
61人 (100%)	1人 (1.6%)	50人 (82%)	10人 (16.4%)
(主な就職、業界等) デザインプロダクション、印刷会社、広告代理店、一般企業のデザイン部等			
(就職指導内容) 校内合同説明会、グループ校合同の就職イベント開催、ポートフォリオ指導、企業見学会、面接指導、個別相談等			
(主な学修成果(資格・検定等)) 色彩士検定2級、3級			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
148人	8人	5.4%
(中途退学の主な理由) 就学意欲低下、体調不良、学費、心的要因		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養		デザイン専門課程	イラストレーション学科	有り	無し			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	1920 単位時間	196/単位時間		1724/単位時間			
		1920 単位時間						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
160人		74人	11人	3人	10人	13人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 G ポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム、制作ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
30 人 (100%)	2 人 (6.7%)	21 人 (70%)	7 人 (23%)
(主な就職、業界等) デザイン業界 広告制作 雑貨デザイン			
(就職指導内容) キャリアセンターセミナー、個別面談 ハローワーク登録 キャリアマップ登録 担任個別面談、グループ校合同の就職イベント開催			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 色彩士検定 3 級、2 級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
65 人	2 人	3.1%
(中途退学の主な理由) 疾病、生活習慣改善せず		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	CG・ゲームデザイン学科	有り	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間 単位時間	240 単位 時間		1680 単位 時間		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		58 人	11 人	3 人	9 人	11 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 G ポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
21 人 (100%)	2 人 (10%)	14 人 (66%)	5 人 (24%)
(主な就職、業界等) ゲーム開発、アニメーション制作、イラスト制作			
(就職指導内容) 作品制作指導、面接指導、グループ校主催の就職イベント開催			
(主な学修成果（資格・検定等）) CG-ARTS 協会主催 CGクリエイター検定ベーシック（受験学年：1 年 受験時期：毎年 11 月）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50 人	6 人	12.0%
(中途退学の主な理由) 学費。体調不良。持病。進路変更就職。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	コミックイラスト学科	有り	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間 単位時間	196 単位 時間		1724 単位 時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		78人	5人	3人	6人	8人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

((概要)年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。

成績評価の基準・方法

(概要)授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。

- ・成績は5段階で評価を行う
- A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満)
- ・GPA評価制度により客観的に評価を行う。
- Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0

算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)

- ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。

卒業・進級の認定基準

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
2018 年			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
34 人 (100%)	2 人 (5%)	20 人 (58%)	12 人 (35%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>ゲーム業界、アニメ業界、イラスト業界 (職種) 2D イラストレーター、2D キャラクターデザイナー、背景デザイナー、エフェクトデザイナー</p> <p>(就職指導内容) 1 年次は業界をまず理解してもらうため、業界説明や現場で働くデザイナー、クライアントなどによる講演会をおこないつつ、また、技術面に関しては基礎的なデッサンや画材の使い方などを学び自主制作作品を増やしてもらいながら、1 年次 11 月に行う合同会社説明会（業界エキスポ）までにポートフォリオ（作品集）の制作を進めていきます。二年次はそのポートフォリオのクオリティーアップを図るために作品制作におもきをおき、作品のプレゼン、アドバイスをを行います。二年間で自己発信能力、PR 力、作品レベルをあげ就職、業界デビューを目指します。</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>色彩士検定 3 級、2 級（希望者のみ受験）</p>			
<p>(備考) (任意記載事項)</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
66 人	5 人	7.6%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>家業を継承。資格取得のため。体調不良のため</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。</p>		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	アニメーション学科	有り	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間 単位時間	512 単位時間		1408 単位時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		21人	4人	3人	7人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当者で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. 制作ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16 人 (100%)	0 人 (0%)	15 人 (93.75%)	1 人 (6.25%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>アニメーション業界（アニメーター、アニメ制作進行） WEB 業界（WEB デザイナー）、映像業界（イラストレーター）、一般業種（営業）</p> <p>(就職指導内容)</p> <p>グループ校合同の就職イベント開催、業界情報の入手方法、履歴書の作成、ポートフォリオ制作指導、模擬面接指導。</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>色彩士検定 3 級・2 級</p>			
<p>(備考) (任意記載事項)</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27 人	2 人	7.4%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。</p>		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	マンガ学科	有り	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間	450 単位時間		1470 単位時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		22人	0人	3人	8人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 G ポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
12 人 (100%)	0 人 (0%)	12 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) マンガ業界			
(就職指導内容) マンガ作家になる為の作品制作アドバイス、編集部への持込み投稿方法の指導。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 無し			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
23 人	3 人	13%
(中途退学の主な理由) モチベーション低下、		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	フィギュア造形学科	有り	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間			1920 単位時間		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		33人	6人	1人	7人	8人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
((概要)年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要)授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満) ・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 G ポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム、制作ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15 人 (100%)	0 人 (0%)	14 人 (94%)	1 人 (6%)
(主な就職、業界等) フィギュア制作会社・玩具制作会社・アニメ・ゲーム業界			
(就職指導内容) 企業マッチングと企業に合わせた就職活動用作品制作の指導 グループ校合同の就職イベント開催			
(主な学修成果（資格・検定等）) 無し			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
30 人	2 人	6.7%
(中途退学の主な理由) 心的要因、意欲低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	特殊メイク学科	有り	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間	128 単位時間		1792 単位時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		35人	1人	1人	10人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当者で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム、制作ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
13 人 (100%)	0 人 (0%)	13 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) 造形作家／テーマパーク大道具メンテナンス／メイクアーティスト／ネイリスト 立体造形技師			
(就職指導内容) 業界研究、インターンシップ、産学連携課題、グループ校合同の就職イベント開催、 工房見学、履歴書添削、模擬面接会、校内企業説明会、個人面談、就職カウンセリング			
(主な学修成果（資格・検定等）) 無し			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35 人	3 人	8.6%
(中途退学の主な理由) 就学意欲低下、学費		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	インテリアデザイン学科	有	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間	572 単位時間		1348 単位時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		34 人	10 人	1 人	7 人	8 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15 人 (100%)	0 人 (%)	13 人 (86%)	2 人 (14%)
(主な就職、業界等) 店舗設計、店舗施工、住宅設計、住宅リフォーム、家具販売			
(就職指導内容) グループ校合同の就職イベント開催、自己分析、履歴書指導、面接指導、グループワーク等			
(主な学修成果(資格・検定等)) パス検定 2、3 級 (1 年)、色彩士検定 2、3 級 (1、2 年)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
37 人	5 人	13.5%
(中途退学の主な理由) 成績不良、心因性疾患、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	インテリアコーディネート学科	有	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間	572 単位時間		1348 単位時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		21人	1人	1人	6人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当者で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5 人 (100%)	0 人 (0%)	5 人 (100%)	人 (0%)
(主な就職、業界等) 住宅設計販売、住宅リフォーム、家具販売			
(就職指導内容) グループ校合同の就職イベント開催、自己分析、履歴書指導、面接指導、グループワーク等			
(主な学修成果（資格・検定等）) リビングスタイリスト 2 級（1 年）、整理収納アドバイザー（1 年）、色彩士検定 2、3 級（1、2 年）			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
23 人	4 人	17.4%
(中途退学の主な理由) 成績不良、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	プロダクトデザイン学科	あり	無し		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間	640 単位時間		1280 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		56 人	5 人	1 人	14 人	15 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満) ・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 G ポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム、制作ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18 人 (100%)	0 人 (0%)	17 人 (94.4 %)	1 人 (5.5 %)
(主な就職、業界等) デザイン 事務所、メーカー、家具製造、販売、			
(就職指導内容) ポートフォリオ制作指導、模擬面接、グループ校合同の就職イベント開催			
(主な学修成果（資格・検定等）) 無し			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
53 人	6 人	11.3%
(中途退学の主な理由) 体調不良、学習意欲の低下、家庭の事情、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪デザイナー専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 http://www.odc.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	ファッションデザイン学科	有り	無し		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間	162 単位時間		1758 単位時間		
		1920 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		37人	5人	1人	10人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。
・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満)
・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0
算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)
・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

<p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <p>・卒業規定として学則に定める履修時間（卒業時 1920 時数）を履修しており、単位 108 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。</p> <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要) 1. 各学年補習授業実施（夏季、春季休暇）及び 週末補講随時実施 2. 不登校学生対象放課後補習授業随時実施（学生相談室と連携） 3. PC ルーム、制作ルーム毎日 20 時まで開放随時作品制作アドバイス</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
8 人 (100%)	0 人 (0%)	8 人 (100%)	0 人 (0%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>衣類デザイン製造及び販売／衣類縫製業／服飾小物類部品製造／CAD オペレータ</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <p>業界研究、インターンシップ、産学連携課題、グループ校合同の就職イベント開催、履歴書添削、模擬面接会、校内企業説明会、個人面談、就職カウンセリング</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>ファッション販売能力検定 2.3 級／パターンメイキング技術検定 3 級／色彩能力検定 2.3 級</p>			
<p>(備考) (任意記載事項)</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
28 人	2 人	7.1%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、心的要因</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>発達臨床心理士カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 クラス担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。</p>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
グラフィック デザイン	170,000 円	940,000 円	240,800 円	
イラスト レーション	170,000 円	940,000 円	244,000 円	
CG・ゲーム デザイン	170,000 円	940,000 円	254,100 円	
アニメーション	170,000 円	940,000 円	245,400 円	
フィギュア 造形	170,000 円	940,000 円	260,600 円	
マンガ	170,000 円	940,000 円	248,600 円	
コミック イラスト	170,000 円	940,000 円	249,600 円	
インテリア デザイン	170,000 円	940,000 円	252,100 円	
インテリア コーディネート	170,000 円	940,000 円	252,100 円	
プロダクト デザイン	170,000 円	940,000 円	255,100 円	
ファッション デザイン	170,000 円	940,000 円	245,100 円	
特殊メイク	170,000 円	940,000 円	255,600 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
公表URLアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法 http://www.odc.ac.jp		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制含む)		
学校自己評価や日常の学校教育に対する評価・意見内容を教育活動面と学校運営面に分別し、学務・広報・事務の三位の各部門で運営方針に照らし協議・検討する。その結果、授業内容に取り入れたり、改善・修正を要するとした場合は、部門よりを責任者会議に具体的な稟議提案を上申し、最終的判断することによって、学校関係者評価の効果的な活用を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
西森幸司建築設計事務所	平成 29 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日 (4 年)	企業等委員
株式会社アйдマフォト	平成 29 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日 (4 年)	卒業生委員
株式会社マッグガーデン 関西事業部	平成 29 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員

	(4年)	
株式会社 創英	平成29年4月1日～ 令和3年3月31日 (4年)	保護者委員
株式会社 夢現社	平成29年4月1日～ 令和3年3月31日 (4年)	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
公表URLアドレス又は刊行物等の 名称及び入手方法 http://www.odc.ac.jp		
第三者による学校評価（任意記載事 項）		

c) 当該学校に係る情報

公表URLアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法 http://www.odc.ac.jp
